



品川区議会第3回定例会 開催中



10月27日から11月25日まで。区議会の取り組みを紹介します。

妊娠・出産費用と学校給食費 無償化を品川区に提案しました

妊婦検診は品川区から約9万円が補助されますが、平均7〜8万円程が自己負担。超音波検査は厚労省の望ましい基準が4回分に対し、区補助は1回分です。

区内での出産費用は70万円前後。予定日超過等の加算もあり、42万円の健康保険では全く足りません。

港区では平均出産費用の73万円までは自己負担ゼロとするため、保険の42万円で不足分の全額助成を実施。渋谷、中央、千代田等も負担軽減策を区独自に実施しています。

共産党は母子ともに健康で安全な出産を支援するとともに少子化克服、子育て支援の充実へ、妊婦検診の

補助額を増額し自己負担ゼロにすること、平均出産費用の自己負担ゼロにすることを品川区に提案しました。

区は「妊婦検診への区独自の増額は考えてない」「出産費用への助成は国の動向を注視する」と、他区が実施している区独策への考えは示されませんでした。

また、義務教育は無償との憲法の規定を具体化するため、小中学校の給食費無償化を提案しましたが、区は「総合的に判断」と述べるとどまりました。

実質賃金の下がり、若者の非正規雇用も広がる中、子育ての経済的負担軽減を求めめる声は切実です。引き続き頑張ります。

羽田新ルート の撤回を 品川区は国に求めよ

毎回の区議会で取り上げている羽田新ルート問題。改めて、区の姿勢をたどりました。

共産党は「区は、国に羽田新ルートへの撤回を求めたことが一度でもありませんか。伺います」と質問。品川区は「新ルートの運用は国策として進められている。国の責任で実施されるもの」と答弁。再質問で「新ルート撤回を国に求めたことがあるのか。これは事実の問題

です。はっきりお答えください」と追及。しかし区は「国への要望は固定化回避の検討を求めている」「賛成や反対でなく国に検討を頂く」と説明しました。要するに国に撤回を求める考えは無いと言う事です。

これでは、羽田新ルートによる航空機公害を無くすことはできません。国に撤回を求める品川区に変えるため、引き続き頑張ります。




大井町駅にて



左：大井3丁目の山中小学校近くにて。住宅地を航空機のエンジン音が繰り返し、繰り返し、鳴り響き、「もう、いい加減にしてほしい。あのエンジン音にイライラする」との声が多く寄せられています。騒音による住環境の悪化、落下物事故の危険など、羽田新ルートは撤回しかありません。 なかつか亮



なかつか亮 1975年西大井生まれ/47歳/伊藤小、富士見台中、農大一高卒/イタリア料理厨房6年/27歳初当選/区議5期/予算・決算委員会副委員長を経験、現区民委員会委員長/党区議団前幹事長/家族：妻/29号線取消裁判原告/趣味：旅行 

なかつか亮の駅前宣伝 火曜日朝7時半～大井町駅、金曜日朝7時半～西大井駅、土曜日夕方4時～大井町駅
スタッフ募集：区政報告を駅前宣伝で配布して頂ける方を探しています。少しの時間だけでも助かります。